

第1回高校生模擬議会の記録

青森県選挙管理委員会

は し が き

この冊子は、平成29年2月9日（木）に青森県選挙管理委員会が開催した「第1回高校生模擬議会」における参加した各校の発表内容等を取りまとめたものです。

この高校生模擬議会は、選挙権年齢が18歳以上に引き下げられたことを受け、県内高校生の主権者意識の向上を目的として、当委員会が実施したものです。参加した5校においては、平成28年9月以降、県政の課題でもある青森県の活性化策を検討するグループワークを実施してきました。

そして、平成29年2月に青森県庁で開催した模擬議会では、各校から選出された代表生徒にお集まりいただき、県議会議員に対し、グループワークでの成果を発表し、高校生の視点からの提案をしていただきました。

参加された高校生の皆さんには、連日遅くまで学校に残って資料をまとめるなど、御苦労されたというお話も聞いておりますが、模擬議会当日の発表は、各校とも堂々とした素晴らしいものでした。今回の経験を活かし、今後も友人等とそれぞれの地域について話し合うなどして、選挙の際には投票所へ足を運んでいただきたいと思います。

最後に、今回の模擬議会の実施に当たり、御尽力をいただいた参加各高等学校の皆様をはじめ、青森県議会及び青森県教育委員会の皆様に対しまして、深く感謝の意を表しますとともに、本冊子が今後の主権者教育に係る参考資料等として御活用いただければ幸いです。

平成29年3月

青 森 県 選 挙 管 理 委 員 会

目 次

1. 第1回高校生模擬議会の概要	1
2. 第1回高校生模擬議会参加者名簿	3
3. 各校の発表内容及び質疑応答	
(1)五所川原第一高等学校 「一高生が考える青森県の活性化策」	9
(2)青森県立八戸北高等学校 「青森県の関係人口の増大に向けて～RINGo!大作戦～」	17
(3)青森県立弘前実業高等学校藤崎校舎 「青森県の活性化～藤崎校舎からの提案～」	29
(4)青森県立青森西高等学校 「人口増加大作戦」	41
(5)八戸工業大学第二高等学校 「20年後に輝く青森県のために」	51